

□ 要請番号 (JL51222A28)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	G237 手工芸	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2023/1 ・ 2023/2 ・ 2023/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ジアビ高等技術学校

3) 任地 (ボルタ州ホ市ジアビ) JICA事務所の所在地 (アクラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

2014年にコミュニティにより公立学校として創立され、2020年に国の公立学校となった3年制の高等技術学校である。2022年1月現在の生徒数は87名、教職員数は12名である。必修科目4科目に加え、農業、一般美術、電気、建築など6コースの選択コースを開講しており、1年時から生徒は何れかのコースを選択する。これまでにJICA海外協力隊の受入実績はない。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ガーナ国内には多くの仕立屋が立ち並び、カラフルな生地を使用した洋服は老若男女を問わず好まれ、仕立てられた洋服を着用することが日常となっている。そのため、洋裁の仕事の需要は高く、本校の服飾コースも女性に人気のあるコースである。服飾コースは主にアフリカンプリント生地やビーズを使用した小物類の制作実習を行っているが、講師の技術不足、古く類似したデザインが多く、現代に合った実践的な技術の習得が課題となっている。JICA海外協力隊には、服飾コースの実習を支援すると共に、マーケットでの販売を視野に入れた新しいデザインの提案、同僚講師に対しての技術指導も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

服飾コースの同僚講師と協働して、以下の活動に取り組む。

- 生徒に対して、アフリカンプリント生地やビーズを使用した小物類の実習を行い、生徒の実践力向上を支援する。
- 生徒に対して、日本(海外)からみたアフリカ文化の価値についての理解を促進し、新しいアイデアを提案する。
- 同僚講師に対して、新しいデザインの提案、技術指導を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

手芸・裁縫道具(メジャー、はさみ、針、糸、ビーズ等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

校長代理(男性、大卒、50代)

講師1名(男性1名、大卒、30代)

活動対象者:

生徒、同僚講師

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（専門学校卒） 備考：同僚と同程度の学歴が求められる

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：同僚講師への支援が求められる

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（不安定）

【特記事項】

生活使用言語は主にエウェ語。不定期的な停電、断水がある。
現在、コロナ感染予防のために公共交通機関の利用を禁止している。状況が落ち着くまでは、任地内外の移動は徒歩もしくは借上げタクシー利用となる。

【類似職種】

・服飾

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。